

タイトル『千葉観光課 9 千葉市動物公園』

登場人物

田宮（30代）… 千葉県の外国人向けの観光課に働く青年。受け身な性格でよく物事を頼まれる体質。だが、突飛な閃きを思い付くと意気揚々とする。

ボブ（30代）… 観光課のアドバイザーとして雇われた米国人。明快な性格で何事にも乗り気。田宮と仲良く絡む。「面白ければそれでよし！」を信条にしている。

その他（外国人たち）

あらすじ

千葉県は外国人の観光客の少なさに悩んでいた。そこで外国人向け観光を専門とする『観光課』に県は任せるが…。観光課は一番若い田宮に「千葉市動物公園の客足を増やしてくれ」と任せる。試行錯誤するボブと田宮。ボブは「レッサーパンダの風太君が二本足で立つのが話題になったね。他にインパクトのある芸でも」と言う。田宮は「他のレッサー

パンダに逆立ちを覚えさせよう」と言う。果たして、レッサーパンダは逆立ちし、外国人ウケするのか？！

シナリオ

シーンⅠ：千葉観光課のオフィス

（田宮がデスクで書類を見ている。ボブが元気よく入ってくる。）

ボブ：田宮君、おはよう！今日も元気に頑張ろうね！

田宮：おはようございます、ボブさん。今日はどんな無茶な企画を考えるんですか？

ボブ：もちろん！千葉市動物公園の客足を増やすために、新しいアイデアを持ってきたんだ。

田宮：（ため息）またですか…。でも、何か面

白い案がありますか？

ボブ…風太君が二本足で立つのが大きな話題になったじゃないか。他のレッサーパンダにもっと面白い芸を覚えさせようと思ってね。

田宮…面白い芸ですか…。じゃあ、逆立ちなんてどうでしょうか？

ボブ…逆立ち？レッサーパンダに？

田宮…はい、逆立ちです。もしそれが成功すれば、すごい話題になると思います。

ボブ…うん、それは面白いかもしれない！やってみよう！

シーン②：千葉市動物公園

（田宮とボブがレッサーパンダの飼育員と話している。）

飼育員…逆立ちですか？レッサーパンダにそんな芸を教えるなんて、聞いたことがあります。

ボブ…大丈夫！我々ならできると信じています。

田宮…（飼育員に）少しでも試してみる価値はありますよね。お願いします。

飼育員…仕方ありませんね…やってみましょう。

（レッサーパンダがトレーニングを始めるシーン。田宮とボブが見守る。）

ボブ…よし、まずはお手本を見せてあげるよ。

田宮君、逆立ちしてみて！

田宮…えっ、僕が？！

（田宮が無理やり逆立ちを試みるが、すぐに倒れてしまう。）

ボブ…ハハハ！いいじゃないか、これでレッサーパンダも勇気をもらうだろう！

田宮…（苦笑い）本当にうまくいくんでしようか…。

シーン…：千葉市動物公園・観光客が集まる日

（たくさんの外国人観光客がレッサーパンダのエリアに集まっている。）

ボブ…さあ、今日は大事な日だ！逆立ちショーの開始だよ！

田宮…（緊張しつつ）本当にうまくいくといい

いんですが…。

（飼育員がレッサーパンダに指示を出し、レッサーパンダが逆立ちを始める。しかし、逆立ちの途中で転んでしまう。）

観光客「（外国人）…ああ、転んじゃった！

観光客「（外国人）…（笑いながら）でも、かわいいいね！もう一度やってみて！

ボブ…いい感じだ、田宮君！観客は楽しんでいるぞ！

田宮…（驚き）転んでも楽しんでいるみたいですね…。

（レッサーパンダが再度逆立ちを試み、今度は成功する。）

観光客∞（外国人）…すごい！見て、あれ！

観光客↳（外国人）…（カメラを構え）これをビデオに撮らなきゃ！

ボブ…やったぞ、田宮君！成功だ！

田宮…本当にやりましたね、ボブさん！

（観客が歓声を上げ、レッサーパンダの逆立ちショーが大成功に終わる。）

シーン↳ 千葉観光課のオフィス

（田宮とボブがオフィスに戻ってくる。）

田宮…今日のショーは大成功でしたね！

ボブ…そうだね！面白ければそれでよし、だろ？

田宮…（笑いながら）本当にそうですね。次は
何をしましょうか？

ボブ…次は：もつと驚くようなアイデアを考
えようじゃないか！

田宮…（自信満々に）そうですね、ボブさん！
僕たちならきつとできる！

（シーンエンド。田宮とボブが笑顔で次の企
画に向けて話し合う。）

終わり